

ORCA5.2.0 バージョンアップ手順書

※バージョンアップ手順については次頁以降をご確認下さい。

バージョンアップ作業前に必ずお読み下さい

■ 作業時間について

主サーバー、従サーバー合わせて 30分～1時間30分程度 かかります。
作業時間はお客様の環境によって異なります。データ量や機器性能により、
2時間近くかかる場合もありますので、午後休診など時間に余裕のある時に
作業をお願いします。

■ バージョンアップ作業中の入力は一切できません。

患者さんが来たので一旦止めたい…というお問い合わせを頂くことがありますが、途中で止めることはできませんのでご了承下さい。
また、主サーバー・従サーバーのバージョンアップは一連の流れで行います。時間がなくなったのもう1台は後日…といったこともできませんのでご注意下さい。

■ 作業期限

本作業は、3月25日（土）までに行って頂きますようお願い致します。

2023年4月以降、Version5.1.0ではプログラム更新が提供されなくなります。マスタ更新につきましても、2023年4月以降実行できることをお約束できるものではありません。

■ 電子カルテのお客様

作業前に全端末電子カルテを閉じておいて下さい。

なお、バージョンアップ作業中に電子カルテを使用することはできません。

ORCA5.2.0 バージョンアップ手順

【バージョンアップ作業の手順】

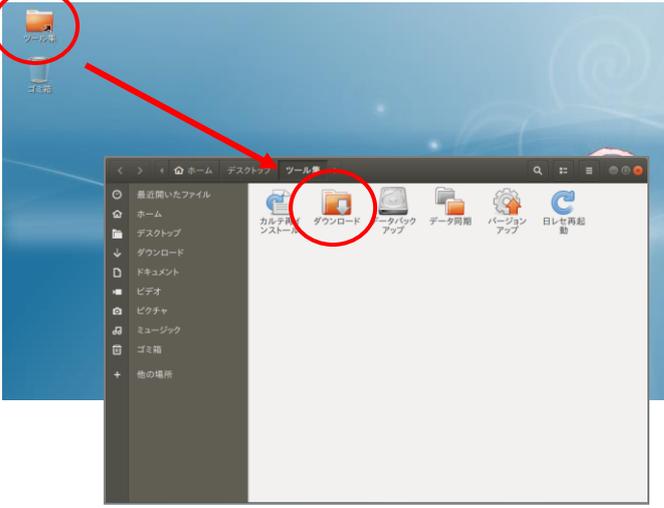
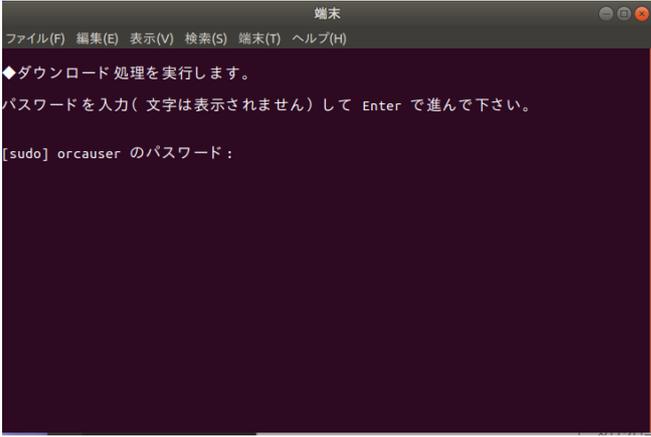
①まず初めに**従サーバー**にてプログラム更新、**主サーバー**にてプログラム更新とマスタ更新を行う

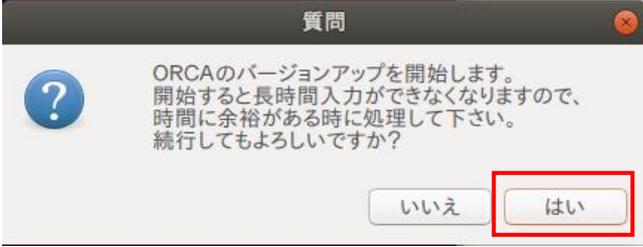
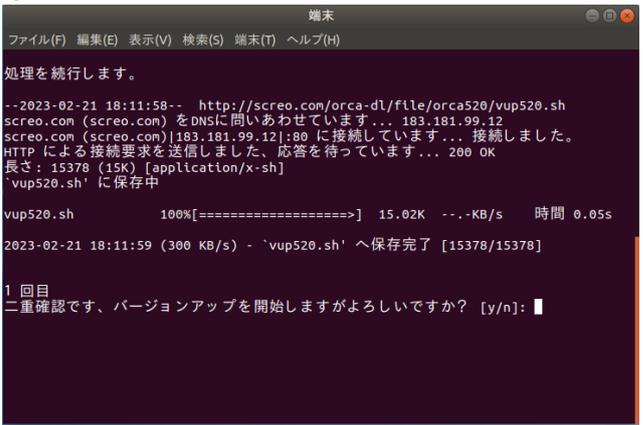
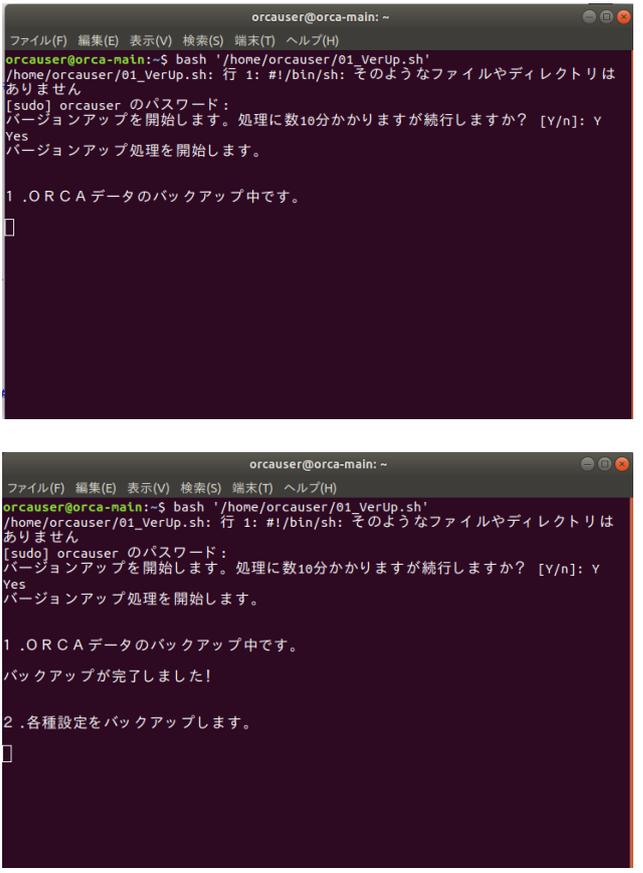
②下記の手順書に沿ってバージョンアップを開始する

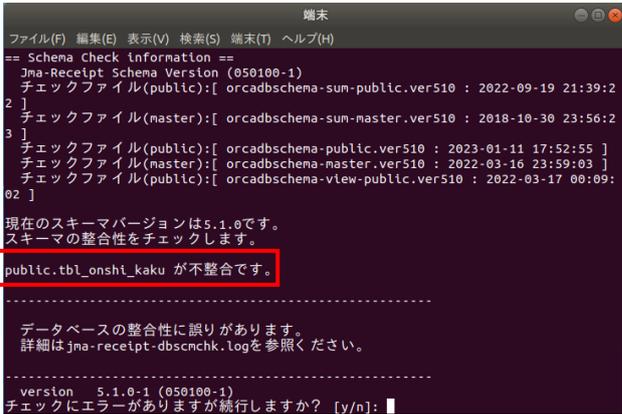
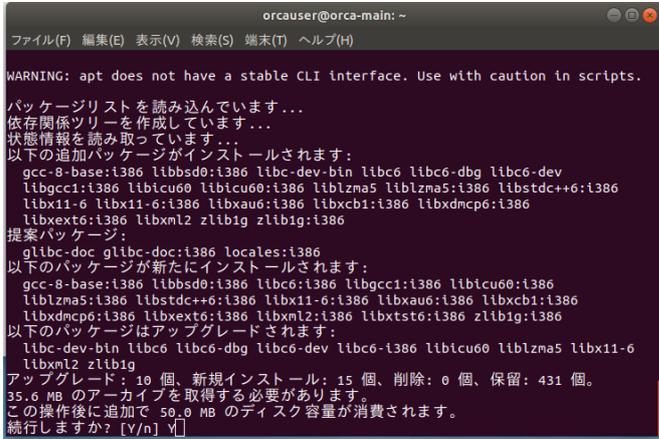
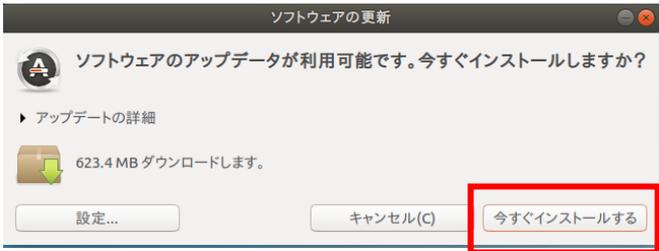
※まず**主サーバー**の処理を開始し、完了してから**従サーバー**の処理を行って下さい

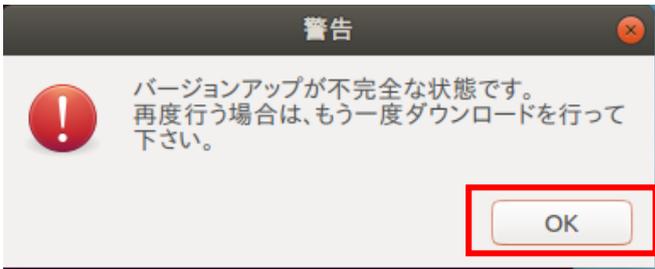
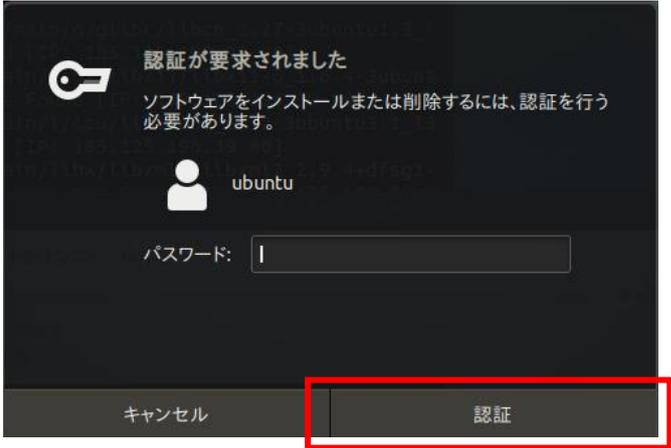
バージョンアップの手順は以下となります。**主サーバー(P2~P11)**から先に開始し、

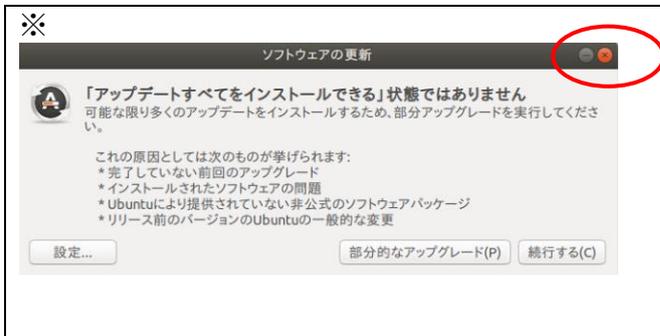
次に**従サーバー(P12~P19)**で作業をお願い致します

<p>①</p> 	<p>主サーバーのデスクトップ画面から「ツール集」をダブルクリックし、表示されたウィンドウ内の「<u>ダウンロード</u>」をダブルクリックする</p>
<p>②</p> 	<p>パスワードには「orca」を入力し Enter を押す ※入力しても文字が見えませんが正しく反映されています</p>

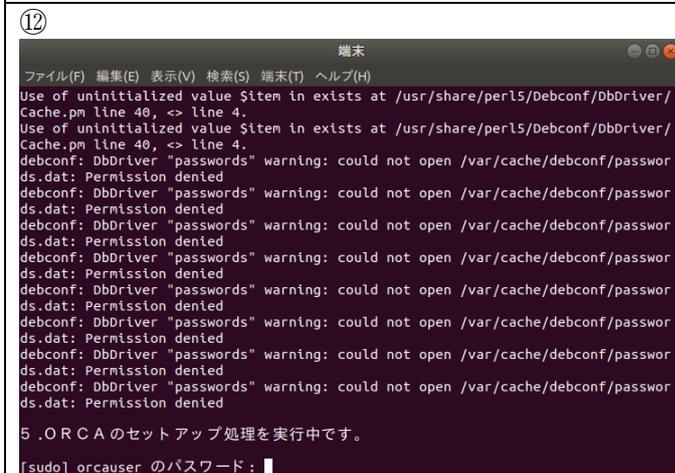
<p>③</p> 	<p>「ORCA のバージョンアップを開始します。 開始すると長時間入力ができなくなりますので、 時間に余裕がある時に処理して下さい。 続行してもよろしいですか？」</p> <p>とメッセージが表示されるため、 処理を開始する場合は「はい」を選択する</p>
<p>④</p> 	<p>「1回目 二重確認です、バージョンアップを開始しますがよろしいですか？」 と表示されたら 「y」を入力し Enter を押す</p>
<p>⑤</p> 	<p>処理が自動で進行していくので しばらく待ちます</p>

<p>⑥</p>  <pre> 端末 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H) == Schema Check information == Jma-Receipt Schema Version (050100-1) チェックファイル(public):[orcadbschema-sun-public.ver510 : 2022-09-19 21:39:2 2] チェックファイル(master):[orcadbschema-sun-master.ver510 : 2018-10-30 23:56:2 3] チェックファイル(public):[orcadbschema-public.ver510 : 2023-01-11 17:52:55] チェックファイル(master):[orcadbschema-master.ver510 : 2022-03-16 23:59:03] チェックファイル(public):[orcadbschema-view-public.ver510 : 2022-03-17 00:09: 02] 現在のスキーマバージョンは5.1.0です。 スキーマの整合性をチェックします。 public.tbl_onshi_kaku が不整合です。 ----- データベースの整合性に誤りがあります。 詳細はjma-receipt-dbscmchk.logを参照ください。 ----- version 5.1.0-1 (050100-1) チェックにエラーがありますが続行しますか? [y/n]: </pre>	<p>処理途中で 「チェックにエラーがありますが 続行しますか？」と表示された場合</p> <p>画面内に 「●●● が不整合です。」と 表示されている箇所がございますが、 ●●●の内容により対応が異なります</p> <p>① ・public.tbl_onshi_kaku</p> <p>の場合は「y」を入力して 処理を続行させて下さい</p> <p>①以外の表示の場合は 「n」で処理を中断し、 プログラム更新とマスタ更新を行うと 改善される可能性があります 上記更新を行った後に 手順書の最初から作業を行って下さい</p> <p>※このメッセージが表示されない場合は 次の手順へお進み下さい</p>
<p>⑦</p>  <pre> orcauser@orca-main: ~ ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H) WARNING: apt does not have a stable CLI interface. Use with caution in scripts. パッケージリストを読み込んでいます... 依存関係ツリーを作成しています... 状態情報を読み取っています... 以下の追加パッケージがインストールされます: gcc-8-base:i386 libbsd0:i386 libc-dev-bin libc6 libc6-dbg libc6-dev libgcc1:i386 libc60 libc60:i386 liblzma5 liblzma5:i386 libstdc++6:i386 libx11-6 libx11-6:i386 libxau6:i386 libxcb1:i386 libxdmcp6:i386 libxext6:i386 libxml2 zlib1g zlib1g:i386 提案パッケージ: glibc-doc glibc-doc:i386 locales:i386 以下のパッケージが新たにインストールされます: gcc-8-base:i386 libbsd0:i386 libc6:i386 libgcc1:i386 libc60:i386 liblzma5:i386 libstdc++6:i386 libx11-6:i386 libxau6:i386 libxcb1:i386 libxdmcp6:i386 libxext6:i386 libxml2:i386 libxtst6:i386 zlib1g:i386 以下のパッケージはアップグレードされます: libc-dev-bin libc6 libc6-dbg libc6-dev libc6-i386 libc60 liblzma5 libx11-6 libxml2 zlib1g アップグレード: 10 個、新規インストール: 15 個、削除: 0 個、保留: 431 個。 35.6 MB のアーカイブを取得する必要があります。 この操作後に追加で 50.0 MB のディスク容量が消費されます。 続行しますか? [Y/n] y </pre>	<p>「この操作後に追加で●●MB の ディスク容量が消費されます。 続行しますか？」と表示された場合は 「y」を入力し Enter を押す</p> <p>※このメッセージが表示されない場合は 次の手順へお進み下さい</p>
<p>⑧</p>  <p>ソフトウェアの更新</p> <p>ソフトウェアのアップデートが利用可能です。今すぐインストールしますか？</p> <p>▶ アップデートの詳細</p> <p>623.4 MB ダウンロードします。</p> <p>設定... キャンセル(C) 今すぐインストールする</p>	<p>しばらく待ちますと 「ソフトウェアの更新」という ウィンドウが表示されます</p> <p>左図が表示されましたら 「今すぐインストールする」を押します</p> <p>※キャンセル押してしまった場合は 次頁をご参照下さい</p>

<p>※</p> 	<p>前頁「ソフトウェアの更新」にてキャンセルを押してしまった場合はしばらく処理が続いた後に左図の警告画面が表示されます「OK」を押し、手順書の P2 から再度作業をよろしくお願い致します</p> <p>※前頁にてキャンセルを押さなかった場合は次の手順にお進み下さい</p>
<p>⑨</p> 	<p>「認証が要求されました」と表示されたら、パスワードに「orca」と入力して「認証」を押します</p>
<p>⑩</p> 	<p>「変更されている'●●●'を最新バージョンの設定ファイルで置き換えますか?」と1～5 回程表示される可能性があります</p> <p>その場合は「置き換える」を押して下さい ※このメッセージが表示されない場合は次の手順へお進み下さい</p>
<p>⑪</p> 	<p>「インストールを完了するには、コンピューターを再起動する必要があります」と表示されたら、「あとで再起動」を押して下さい</p> <p>上画像ではなく「このコンピューターのソフトウェアは最新です。」と表示された場合は「OK」を押して下さい</p>

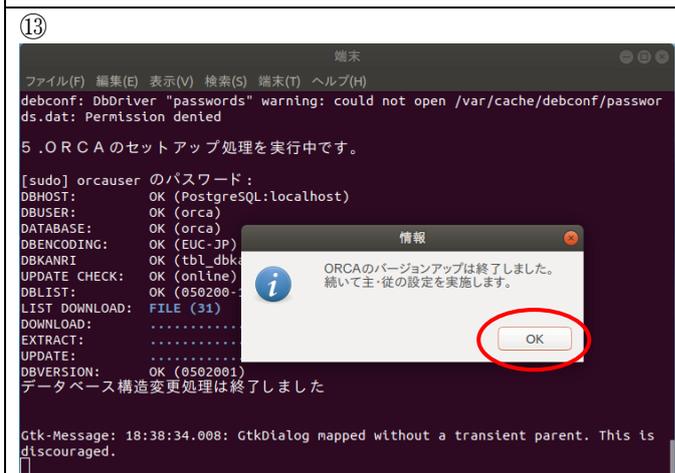


処理途中で
「「アップデートすべてをインストール
できる」状態ではありません」
と表示された場合は
右上の×ボタンで閉じ、
P2 より再度作業をお願い致します



再度パスワードを求められる場合が
ございます
その場合は「orca」を入力し
Enter を押します
※入力しても文字が見えませんが
正しく反映されています

※このメッセージは表示されない場合は
次の手順にお進み下さい



しばらく処理が続き、
「ORCA のバージョンアップは
終了しました。続いて主・従の設定を
実施します」と表示されたら
「OK」を押す

次頁からは
連携設定の手順書となっております

主サーバーと従サーバーで
入力する内容が異なりますので、
次頁以降の手順書をよくお読みになっ
てから作業を行って下さい

⑭

```

端末
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
DBUSER:      OK (orca)
DATABASE:    OK (orca)
DBENCODING:  OK (EUC-JP)
DBKANRI:     OK (tbl_dbkanri)
UPDATE CHECK: OK (online)
DBLIST:      OK (050200-1)
LIST DOWNLOAD: FILE (31)
DOWNLOAD:    .....OK
EXTRACT:     .....OK
UPDATE:      .....OK
DBVERSION:  OK (0502001)
データベース構造変更処理は終了しました

Gtk-Message: 18:25:07.871: GtkDialog mapped without a transient parent. This is discouraged.

主サーバまたは、従サーバの設定を開始します。

現在操作しているサーバは、主・従のどちらになりますか？
主サーバの場合は [y] を
従サーバの場合は [n] を
入力して [Enter] で確定して下さい。

```

「現在操作しているサーバは、主・従のどちらになりますか？
主サーバの場合は「y」を、
従サーバの場合は「n」を
入力して[Enter]で確定して下さい。」
と表示されるので、

主サーバの場合は「**y**」を入力し
Enter を押す

【注意】
主サーバと従サーバの2台運用ではなく
サーバ1台のみで運用されている
お客様は、何も入力せずに
[Enter]を押して終了してください

「二重確認です、
主サーバでよろしいですか？」と
表示されるので、

お間違いのない場合は「**y**」を入力して
Enter を押す

```

端末
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
DBENCODING:  OK (EUC-JP)
DBKANRI:     OK (tbl_dbkanri)
UPDATE CHECK: OK (online)
DBLIST:      OK (050200-1)
LIST DOWNLOAD: FILE (31)
DOWNLOAD:    .....OK
EXTRACT:     .....OK
UPDATE:      .....OK
DBVERSION:  OK (0502001)
データベース構造変更処理は終了しました

Gtk-Message: 18:38:34.008: GtkDialog mapped without a transient parent. This is discouraged.

主サーバまたは、従サーバの設定を開始します。

現在操作しているサーバは、主・従のどちらになりますか？
主サーバの場合は [y] を
従サーバの場合は [n] を
入力して [Enter] で確定して下さい。
y

二重確認です、主サーバでよろしいですか？ [y/n]:

```

⑮

```

orcauser@orca-main: ~
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
入力して [Enter] で確定して下さい。
y

二重確認です、主サーバでよろしいですか？ [y/n]: y

レプリケーションを実行中です。

CREATE ROLE
postgresqlの編集を実行しています。
接続先のアドレスを取得します。
現在のpcのIPアドレス: 192.168.1.194
接続先のIPアドレス: 192.168.1.195 を作成しました。
postgresqlの編集を実行しています。
Created symlink /etc/systemd/system/multi-user.target.wants/clain.service → /lib/systemd/system/clain.service.
orca-user

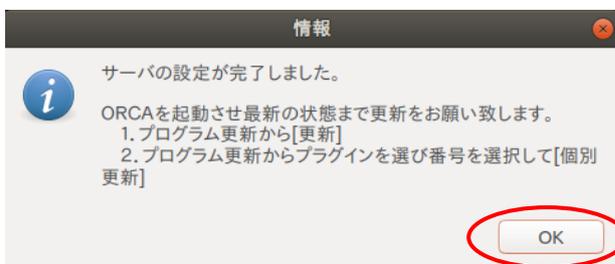
ORCAを再起動しています。しばらくお待ち下さい。

```

処理がしばらく続き、
「サーバー設定が
完了しました。」と表示されたら
OKを押すと
自動で黒い画面が閉じます

以上で主サーバーの処理が終了しました

次頁の更新作業手順へお進み下さい



□更新作業の前に



ORCA のバージョンを確認します

ORCA を起動し、右下に「日医標準レセプトソフト Version 5.2.0」と表示されていることをご確認ください

※バージョンが「日医標準レセプトソフト Version 5.1.0」と表示されている場合は再度手順の最初から作業を行って下さい

□更新作業手順



●プログラム更新の手順

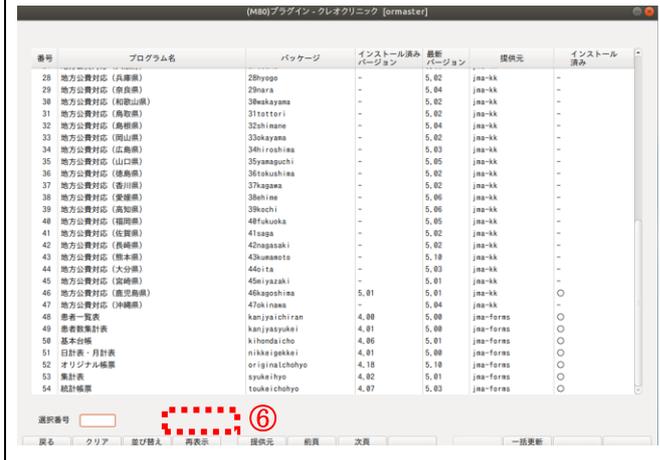
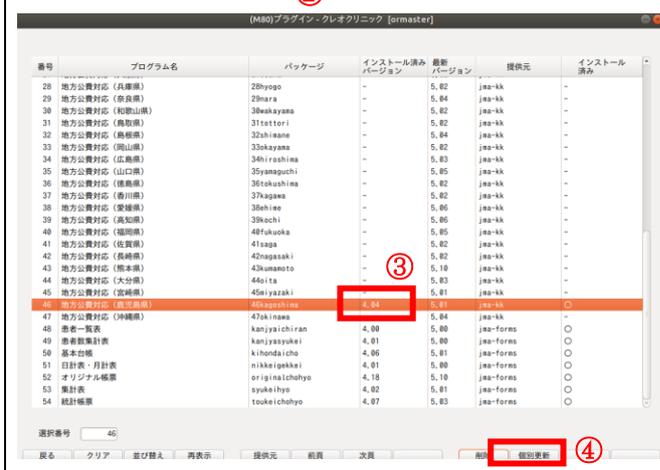
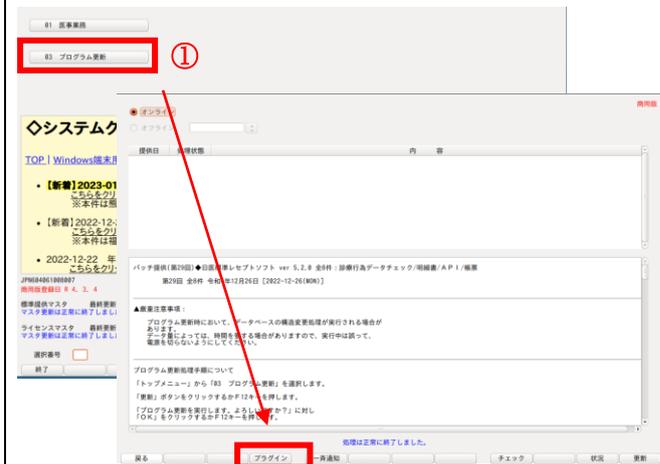
- ① 「03 プログラム更新」をクリックする
- ② 右下の「更新」をクリックする
- ③ 確認画面で「OK」をクリックする



●マスタ更新の手順

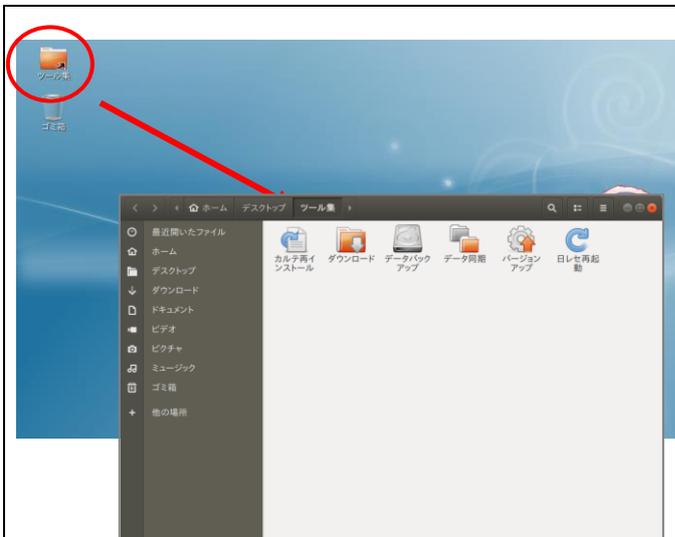
- ① 「01 医事業務」をクリック
- ② 「92 マスタ更新」をクリック
- ③ 右下の「更新」をクリックする
- ④ 確認画面で「OK」をクリックする
- ⑤ 「標準提供マスタ」と「ライセンスマスタ」のメッセージが
 - ・正常に終了しました
 - ・更新データはありませんでした。
 等のメッセージになりましたら完了





●プラグイン更新の手順

- ① 「03 プログラム更新」をクリックする
- ② 「プラグイン」をクリックする
- ③ しばらくして表示されたリスト内で「インストール済みバージョン」が「4」から始まる項目をクリックする
- ④ 「個別更新」をクリックする
- ⑤ 確認画面で「OK」をクリックする
- ⑥ 左下あたりの「処理中です。」が消えたら更新完了です
手順③のバージョンが全て「5」から始まる数値になるまで
③～⑥を繰り返す



●カルテの再インストール
主サーバーのデスクトップ画面から「ツール集」をダブルクリックし、表示されたウィンドウ内の「カルテ再インストール」をダブルクリックする



パスワードには「orca」を入力し Enter を押す
※入力しても文字が見えませんが正しく反映されています

しばらく処理が続きまして自動で黒い画面が閉じましたら完了となります



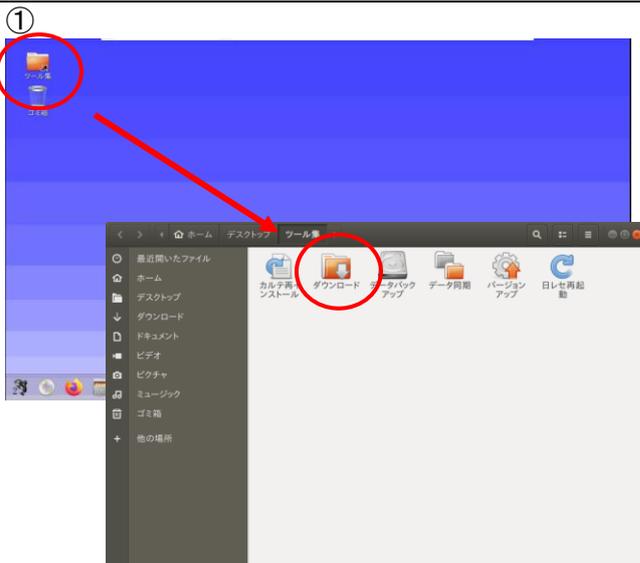
※
・「karute フォルダがありません。」
・「再インストールでエラーが発生しています。」
のメッセージが表示される場合がございます
その場合は次の手順にお進み下さい

ここまでの更新作業が終わりましたらPCを再起動してください

以上で主サーバーのバージョンアップと更新作業が完了です
次頁からの従サーバーの手順にお進み下さい

□ 従サーバーの場合

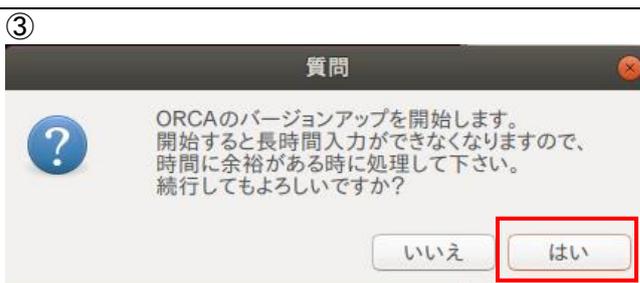
※前頁までの主サーバーでの作業完了を確認後に行ってください



従サーバーのデスクトップ画面から「ツール集」をダブルクリックし、表示されたウィンドウ内の「ダウンロード」をダブルクリックする



パスワードには「orca」を入力し Enter を押す
※入力しても文字が見えませんが正しく反映されています



「ORCA のバージョンアップを開始します。開始すると長時間入力ができなくなりますので、時間に余裕がある時に処理して下さい。続行してもよろしいですか?」

とメッセージが表示されるため、処理を開始する場合は「はい」を選択する

④

```
端末
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)

処理を続行します。

--2023-02-21 18:11:58-- http://screo.com/orca-dl/file/orca520/vup520.sh
screo.com (screo.com) を DNS に問い合わせています... 183.181.99.12
screo.com (screo.com) [183.181.99.12]:80 に接続しています... 接続しました。
HTTP による接続要求を送信しました、応答を待っています... 200 OK
長さ: 15378 (15K) [application/x-sh]
`vup520.sh' に保存中

vup520.sh          100%[=====] 15.02K  --.-KB/s   時間 0.05s

2023-02-21 18:11:59 (300 KB/s) - `vup520.sh'へ保存完了 [15378/15378]

1. 回目
二重確認です、バージョンアップを開始しますがよろしいですか? [y/n]: █
```

「1回目
二重確認です、バージョンアップを
開始しますがよろしいですか？」
と表示されたら
「y」を入力し Enter を押す

⑤

```
orcauser@orca-main: ~
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)

orcauser@orca-main:~$ bash '/home/orcauser/01_VerUp.sh'
/home/orcauser/01_VerUp.sh: 行 1: #!/bin/sh: そのようなファイルやディレクトリは
ありません
[sudo] orcauser のパスワード:
バージョンアップを開始します。処理に数10分かかりますが続行しますか? [Y/n]: Y
Yes
バージョンアップ処理を開始します。

1 .ORCA データのバックアップ中です。
█
```

処理が自動で進行していくので
しばらく待ちます

```
orcauser@orca-main: ~
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)

orcauser@orca-main:~$ bash '/home/orcauser/01_VerUp.sh'
/home/orcauser/01_VerUp.sh: 行 1: #!/bin/sh: そのようなファイルやディレクトリは
ありません
[sudo] orcauser のパスワード:
バージョンアップを開始します。処理に数10分かかりますが続行しますか? [Y/n]: Y
Yes
バージョンアップ処理を開始します。

1 .ORCA データのバックアップ中です。
バックアップが完了しました!

2 .各種設定をバックアップします。
█
```

⑥

```

端末
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
== Schema Check information ==
Jna-Receipt Schema Version (050100-1)
チェックファイル(public):[ orcadbschema-sum-public.ver510 : 2022-09-19 21:39:2
2 ]
チェックファイル(master):[ orcadbschema-sum-master.ver510 : 2018-10-30 23:56:2
3 ]
チェックファイル(public):[ orcadbschema-public.ver510 : 2023-01-11 17:52:55 ]
チェックファイル(master):[ orcadbschema-master.ver510 : 2022-03-16 23:59:03 ]
チェックファイル(public):[ orcadbschema-view-public.ver510 : 2022-03-17 00:09:
02 ]

現在のスキーマバージョンは5.1.0です。
スキーマの整合性をチェックします。
public.tbl_onshi_kaku が不整合です。

-----
データベースの整合性に誤りがあります。
詳細はjna-receipt-dbscmchk.logを参照ください。
-----
version 5.1.0-1 (050100-1)
チェックにエラーがありますが続行しますか? [y/n]:

```

処理途中で

「チェックにエラーがありますが
続行しますか?」と表示された場合

画面内に

「●●● が不整合です。」と
表示されている箇所がございますが、
●●●の内容により対応が異なります

①

・public.tbl_onshi_kaku

の場合は「y」を入力して
処理を続行させて下さい

①以外の表示の場合は

「n」で処理を中断し、
プログラム更新とマスタ更新を行うと
改善される可能性があります
上記更新を行った後に
手順書の最初から作業を行って下さい※このメッセージが表示されない場合は
次の手順へお進み下さい

⑦

```

orcauser@orca-main: ~
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)

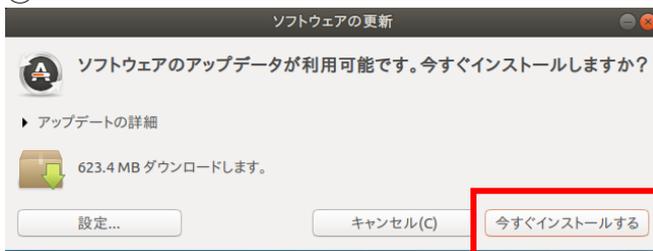
WARNING: apt does not have a stable CLI interface. Use with caution in scripts.

パッケージリストを読み込んでいます...
依存関係ツリーを作成しています...
状態情報を読み取っています...
以下の追加パッケージがインストールされます:
gcc-8-base:i386 libbsd0:i386 libc-dev-bin libc6 libc6-dbg libc6-dev
libgcc1:i386 libc60 libc60:i386 liblzma5 liblzma5:i386 libstdc++6:i386
libx11-6 libx11-6:i386 libxau6:i386 libxcb1:i386 libxdmcp6:i386
libxext6:i386 libxml2 zlib1g zlib1g:i386
提案パッケージ:
glibc-doc glibc-doc:i386 locales:i386
以下のパッケージが新たにインストールされます:
gcc-8-base:i386 libbsd0:i386 libc6:i386 libgcc1:i386 libc60:i386
liblzma5:i386 libstdc++6:i386 libx11-6:i386 libxau6:i386 libxcb1:i386
libxdmcp6:i386 libxext6:i386 libxml2:i386 libxtst6:i386 zlib1g:i386
以下のパッケージはアップグレードされます:
libc-dev-bin libc6 libc6-dbg libc6-dev libc6-i386 libc60 liblzma5 libx11-6
libxml2 zlib1g
アップグレード: 10 個、新規インストール: 15 個、削除: 0 個、保留: 431 個。
35.6 MB のアーカイブを取得する必要があります。
この操作後に追加で 50.0 MB のディスク容量が消費されます。
続行しますか? [Y/n] Y

```

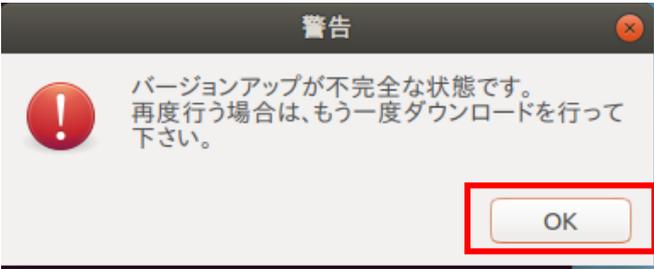
「この操作後に追加で●●MBの
ディスク容量が消費されます。
続行しますか?」と表示された場合は
「y」を入力し Enter を押す※このメッセージが表示されない場合は
次の手順へお進み下さい

⑧



しばらく待ちますと

「ソフトウェアの更新」という
ウィンドウが表示されます左図が表示されましたら
「今すぐインストールする」を押します※キャンセル押してしまった場合は
次頁をご参照下さい

<p>※</p> 	<p>前頁「ソフトウェアの更新」にてキャンセルを押してしまった場合はしばらく処理が続いた後に左図の警告画面が表示されます「OK」を押し、P12 から再度作業をよろしくお願い致します</p> <p>※前頁にてキャンセルを押さなかった場合は次の手順にお進み下さい</p>
<p>⑨</p> 	<p>「認証が要求されました」と表示されたら、パスワードに「orca」と入力して「認証」を押します</p>
<p>⑩</p> 	<p>「変更されている'●●●'を最新バージョンの設定ファイルで置き換えますか?」と1~5 回程表示される可能性があります</p> <p>その場合は「置き換える」を押してください ※このメッセージが表示されない場合は次の手順へお進み下さい</p>
<p>⑪</p> 	<p>「インストールを完了するには、コンピューターを再起動する必要があります」と表示されたら、「あとで再起動」を押して下さい</p> <p>上画像ではなく「このコンピューターのソフトウェアは最新です。」と表示された場合は「OK」を押して下さい</p>

12

```
端末
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
Use of uninitialized value $item in exists at /usr/share/perl5/Debconf/DbDriver/
Cache.pm line 40, <> line 4.
Use of uninitialized value $item in exists at /usr/share/perl5/Debconf/DbDriver/
Cache.pm line 40, <> line 4.
debconf: DbDriver "passwords" warning: could not open /var/cache/debconf/passwor
ds.dat: Permission denied
debconf: DbDriver "passwords" warning: could not open /var/cache/debconf/passwor
ds.dat: Permission denied
debconf: DbDriver "passwords" warning: could not open /var/cache/debconf/passwor
ds.dat: Permission denied
debconf: DbDriver "passwords" warning: could not open /var/cache/debconf/passwor
ds.dat: Permission denied
debconf: DbDriver "passwords" warning: could not open /var/cache/debconf/passwor
ds.dat: Permission denied
debconf: DbDriver "passwords" warning: could not open /var/cache/debconf/passwor
ds.dat: Permission denied
debconf: DbDriver "passwords" warning: could not open /var/cache/debconf/passwor
ds.dat: Permission denied
debconf: DbDriver "passwords" warning: could not open /var/cache/debconf/passwor
ds.dat: Permission denied
5 .ORCA のセットアップ処理を実行中です。
[sudo] orcauser のパスワード: █
```

再度パスワードを求められる場合が
ございます
その場合は「orca」を入力し
Enter を押します
※入力しても文字が見えませんが
正しく反映されています

※このメッセージは表示されない場合は
次の手順にお進み下さい

13

```
端末
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
debconf: DbDriver "passwords" warning: could not open /var/cache/debconf/passwor
ds.dat: Permission denied
5 .ORCA のセットアップ処理を実行中です。
[sudo] orcauser のパスワード:
DBHOST: OK (PostgreSQL:localhost)
DBUSER: OK (orca)
DATABASE: OK (orca)
DBENCODING: OK (EUC-JP)
DBKANRI: OK (tbl_dbk)
UPDATE CHECK: OK (online)
DBLIST: OK (050200-)
LIST DOWNLOAD: FILE (31)
DOWNLOAD: .....
EXTRACT: .....
UPDATE: .....
DBVERSION: OK (0502001)
データベース構造変更処理は終了しました
Gtk-Message: 18:38:34.008: GtkDialog mapped without a transient parent. This is
discouraged.
```

しばらく処理が続き、
「ORCA のバージョンアップは
終了しました。続いて主・従の設定を
実施します」と表示されたら
「OK」を押す

次頁からは
連携設定の手順書となっております

主サーバーと従サーバーで
入力する内容が異なりますので、
次頁以降の手順書をよくお読みになってから
作業を行って下さい

14

```

端末
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
DBUSER:      OK (orca)
DATABASE:    OK (orca)
DBENCODING:  OK (EUC-JP)
DBKANRI:     OK (tbl_dbkanri)
UPDATE CHECK: OK (online)
DBLIST:      OK (050200-1)
LIST DOWNLOAD: FILE (31)
DOWNLOAD:    .....OK
EXTRACT:     .....OK
UPDATE:      .....OK
DBVERSION:   OK (0502001)
データベース構造変更処理は終了しました

Gtk-Message: 18:25:07.871: GtkDialog mapped without a transient parent. This is discouraged.

主サーバまたは、従サーバの設定を開始します。

現在操作しているサーバは、主・従のどちらになりますか？
主サーバの場合は [y] を
従サーバの場合は [n] を
入力して [Enter] で確定して下さい。

```

「現在操作しているサーバは、主・従のどちらになりますか？
主サーバの場合は「y」を、
従サーバの場合は「n」を
入力して[Enter]で確定して下さい。」
と表示されるので、

従サーバの場合は「**n**」を入力し
Enter を押す

```

端末
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
DBENCODING:  OK (EUC-JP)
DBKANRI:     OK (tbl_dbkanri)
UPDATE CHECK: OK (online)
DBLIST:      OK (050200-1)
LIST DOWNLOAD: FILE (31)
DOWNLOAD:    .....OK
EXTRACT:     .....OK
UPDATE:      .....OK
DBVERSION:   OK (0502001)
データベース構造変更処理は終了しました

Gtk-Message: 18:59:55.446: GtkDialog mapped without a transient parent. This is discouraged.

主サーバまたは、従サーバの設定を開始します。

現在操作しているサーバは、主・従のどちらになりますか？
主サーバの場合は [y] を
従サーバの場合は [n] を
入力して [Enter] で確定して下さい。
n
二重確認です、従サーバでよろしいですか？ [y/n]:

```

「二重確認です、
従サーバでよろしいですか？」と
表示されるので、

お間違いのない場合は「**y**」を入力して
Enter を押す

15

```

端末
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
接続先のアドレスを取得します。

現在のpcのIPアドレス: 192.168.1.195
接続先のIPアドレス: 192.168.1.194 を作成しました。

mv: 'orcadsync.sh' を stat できません: そのようなファイルやディレクトリはありません
--2023-02-21 19:00:47-- http://www.screo.com/orca-dl/file/orcadsync.sh
www.screo.com (www.screo.com) を DNS に問いあわせています... 103.181.99.12
www.screo.com (www.screo.com)[103.181.99.12]:80 に接続しています... 接続しました
HTTP による接続要求を送信しました、応答を待っています... 200 OK
長さ: 1635 (1.6K) [application/x-sh]
'orcadsync.sh' に保存中

OK . 100% 157M=0s

2023-02-21 19:00:47 (157 MB/s) - 'orcadsync.sh' へ保存完了 [1635/1635]

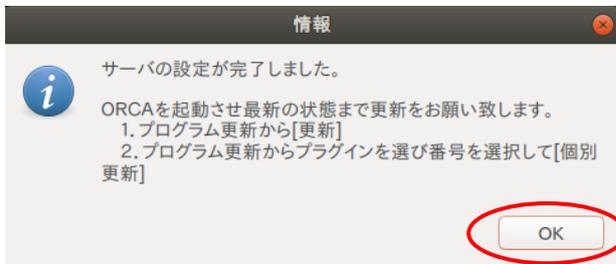
orca-user
ORCAを再起動しています。しばらくお待ち下さい。

```

処理がしばらく続き、
「サーバー設定が
完了しました。」と表示されたら
OKを押すと
自動で黒い画面が閉じます

以上で従サーバーの処理が終了しました

次頁の更新作業手順へお進み下さい



□更新作業の前に

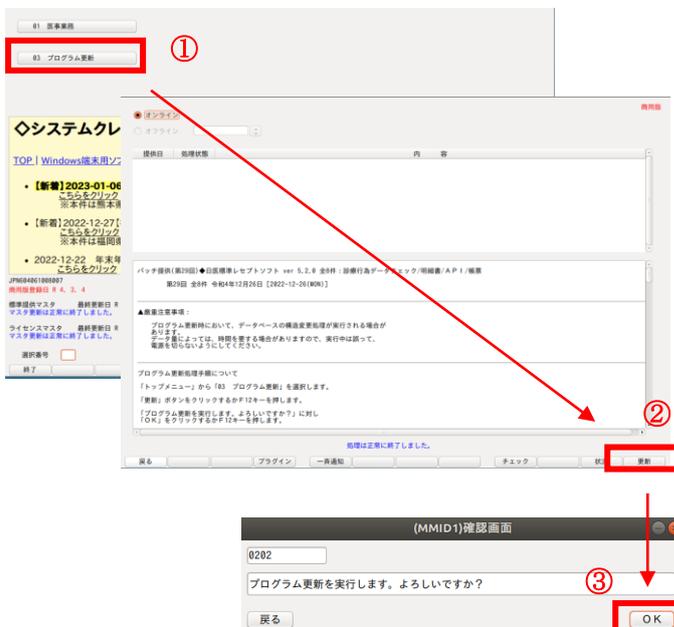


ORCA のバージョンを確認します

ORCA を起動し、右下に「日医標準レセプトソフト Version 5.2.0」と表示されていることをご確認ください

※バージョンが「日医標準レセプトソフト Version 5.1.0」と表示されている場合は再度手順の最初から作業を行って下さい

□更新作業手順



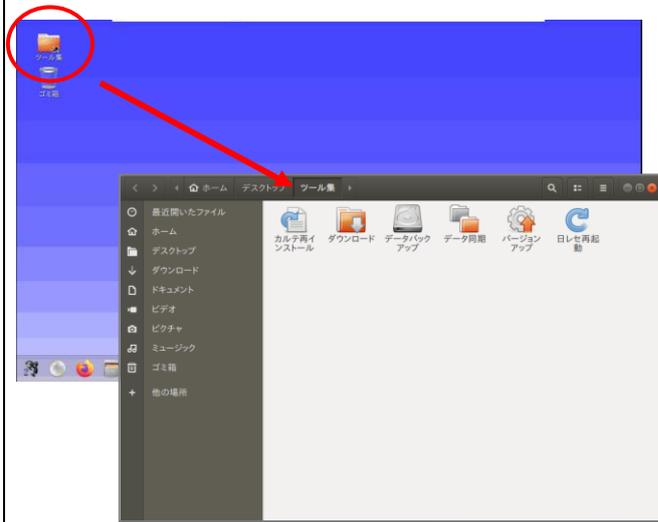
●プログラム更新の手順

- ④ 「03 プログラム更新」をクリックする
- ⑤ 右下の「更新」をクリックする
- ⑥ 確認画面で「OK」をクリックする

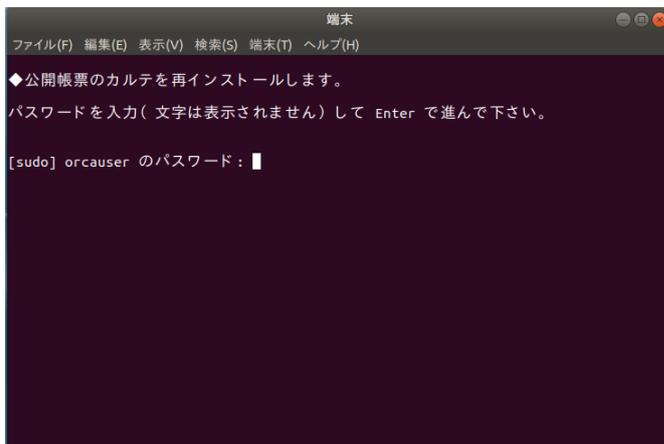


●プラグイン更新の手順

- ⑦ 「03 プログラム更新」をクリックする
- ⑧ 「プラグイン」をクリックする
- ⑨ しばらくして表示されたリスト内で「インストール済みバージョン」が「4」から始まる項目をクリックする
- ⑩ 「個別更新」をクリックする
- ⑪ 確認画面で「OK」をクリックする
- ⑫ 左下あたりの「処理中です。」が消えたら更新完了です
手順③のバージョンが全て「5」から始まる数値になるまで③～⑥を繰り返す



●カルテの再インストール
従サーバーのデスクトップ画面から
「ツール集」をダブルクリックし、
表示されたウィンドウ内の
「カルテ再インストール」を
ダブルクリックする



パスワードには
「orca」を入力し Enter を押す
※入力しても文字が見えませんが
正しく反映されています

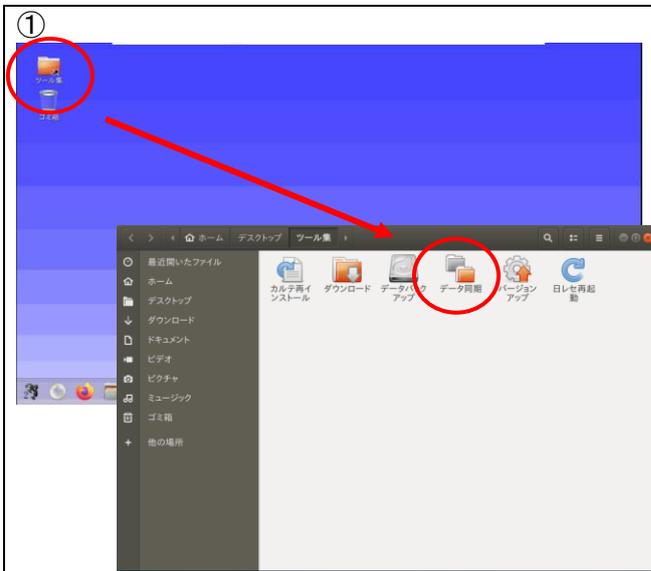
しばらく処理が続きます
自動で黒い画面が閉じましたら
完了となります



※
・「karute フォルダがありません。」
のメッセージが表示される場合が
ございます
その場合は次の手順にお進み下さい

ここまでの更新作業が終わりましたら
PCを再起動してください。

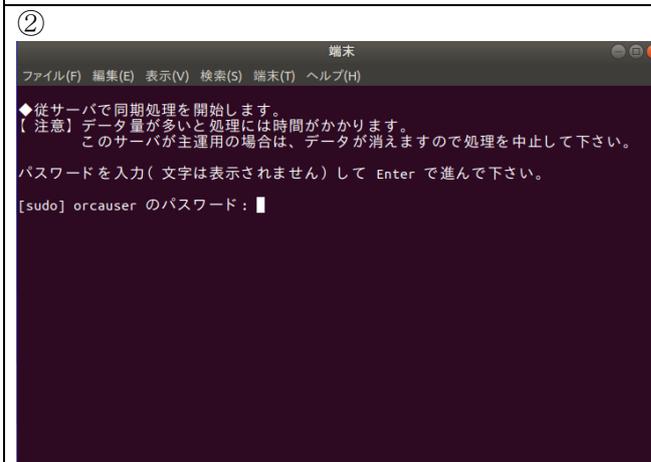
次頁より、ORCA の
主サーバーと従サーバーを接続する
処理を行います



従サーバーの
デスクトップ上にあります
「ツール集」をダブルクリックし、
表示されたウィンドウ内の
「データ同期」をダブルクリックする

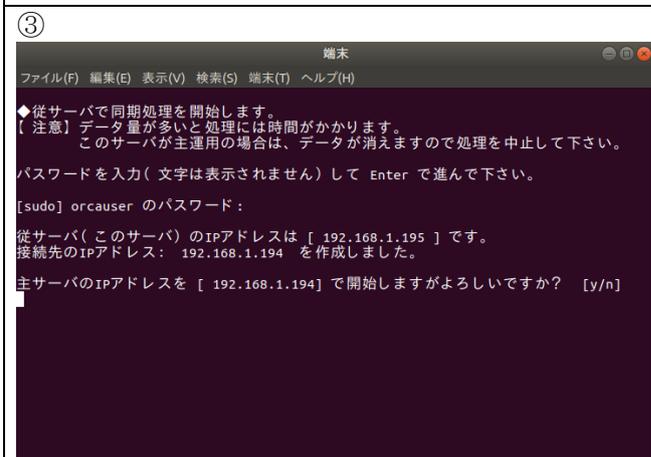
※必ず従サーバーで作業を行って
下さい

※前頁までの更新作業を1度行った後に
こちらの作業を行って下さい



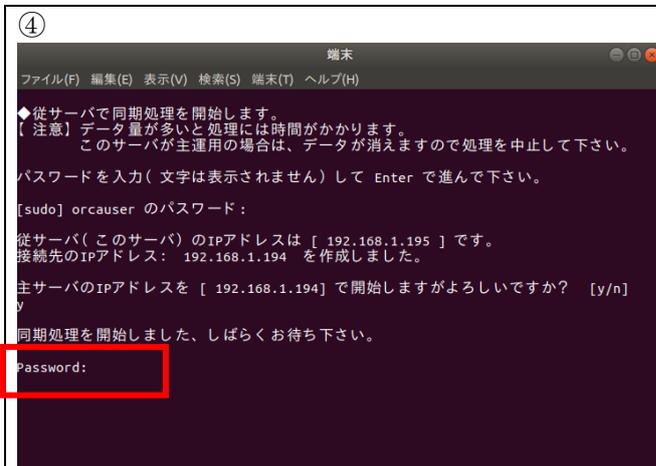
パスワードには
「orca」を入力し Enter を押す
※入力しても文字が見えませんが
正しく反映されています

※30分以上経っても処理が終わらない
場合は弊社へご連絡下さい



「主サーバーの IP アドレスを [●●●●] で
開始しますがよろしいですか？」と
表示されます

表示されましたら「y」を入力し Enter を押
す



パスワード(Password)には
「orca」を入力し Enter を押す
※入力しても文字が見えませんが
正しく反映されています

しばらくすると自動で黒い画面が閉じます



日レセを起動し、
「従サーバに接続しています。」と
表示されていれば
正しく処理が終了しております

以上でバージョンアップの作業が
完了となります

作業が終了しましたら、
次頁にございます「完了報告」をお願い致します

< 作業終了後の完了報告の連絡方法 >

作業が終わりましたら、マスターメニューの「システムクレオからのお知らせ」に表示されている、「完了報告フォーム」より完了報告の送信をお願い致します。

今回は識別番号に **100** をご入力下さい。

◇システムクレオからのお知らせ◇

[TOP](#) | [Windows端末用ソフトウェア](#) | [べてらん君関連](#) | [完了報告フォーム](#) | [FAQ\(よくあるご質問\)](#) | [その他](#) |

【記入例】

完了報告フォーム

下記フォームに必要事項を入力後、確認ボタンを押してください。

識別番号	<input type="text" value="100"/>	※必須
完了年月日（西暦）	<input type="text" value="2023/2/20"/>	※必須
医療機関名	<input type="text" value="クレオクリニック"/>	※必須
電話番号	<input type="text" value="0963780331"/>	※必須

確認

リセット

※ 電話番号のハイフン“-”は入力しないで、数字の連番で入力してください。



確認画面

以下の内容で間違いがなければ、「送信する」ボタンを押してください。

識別番号	100
完了年月日	2023/2/20
医療機関名	クレオクリニック
電話番号	0963780331

送信する

前画面に戻る

●バージョンアップ中にエラーが発生した場合

Q:「データベースの整合性に誤りがあります。」と表示された場合

```
saruna@saruna-ubuntu: ~/jma-receipt-dbscmchk
tbl_seiky_main が不整合です。
tbl_seiky_rsi が不整合です。
tbl_syuka が不整合です。
tbl_kohsky_primary_key が不整合です。
tbl_pt_hdist_day_primary_key が存在しません。
tbl_receden_primary_key が不整合です。
tbl_seiky_etc_primary_key が不整合です。
tbl_seiky_koh_primary_key が不整合です。
tbl_seiky_main_primary_key が不整合です。
tbl_seiky_rsi_primary_key が不整合です。
tbl_syuka_primary_key が不整合です。
-----
データベースの整合性に誤りがあります。
詳細は jma-receipt-dbscmchk.log を参照ください。
-----
saruna@saruna-ubuntu:~/jma-receipt-dbscmchk$ sudo service jma-receipt start
Starting jma-receipt: glauth monitor.
saruna@saruna-ubuntu:~/jma-receipt-dbscmchk$ sudo bash jma-receipt-dbscmchk.sh
現在のスキーマバージョンは4.7.0です。
スキーマの整合性をチェックします。
-----
データベースの整合性チェックは正常に終了しました。
-----
saruna@saruna-ubuntu:~/jma-receipt-dbscmchk$
```

A: ORCA にて「プログラム更新」と「マスタ更新」を行うと改善される可能性があります。一度黒い画面を右上の「×」で閉じ、ORCA にて更新を行い、再度作業を最初から行って下さい。改善しない場合は弊社へご連絡をお願い致します。

Q: P19 の従サーバーでの同期処理の際にエラーが発生しました。下図のように、Password の下にメッセージが表示された場合

```
orcauser@orca-sub: ~
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) 端末(T) ヘルプ(H)
従サーバー
従サーバーで間違いございませんか? [Y/n]: Y
従サーバー用の設定を行います。
postgresql.confの編集を行います。
編集完了しました。
接続先IPアドレスの設定を行います。
現在のPCのIPアドレス: 192.168.1.193
接続先のIPアドレス: 192.168.1.192 を作成しました。
PostgreSQLを停止します。
主サーバーとの同期を開始します!
Password:
pg_basebackup: could not connect to server: 接続がタイムアウトしました
Is the server running on host "192.168.1.192" and accepting
TCP/IP connections on port 5432?
pg_basebackup: removing data directory "/var/lib/postgresql/10/main"
同期処理を行いました。エラーはございませんか? [Y/n]: n
```

A: 主サーバーや従サーバーの LAN ケーブル(PC の後ろに差さっているプラスチックの爪の付いたケーブル)が 抜けかけていたりしないかをご確認下さい。その後に再度 P18 から作業をお願い致します。

Q:間違えて、主サーバーに従サーバーの処理を(もしくはその逆)を行ってしまいました。

A:弊社にご連絡下さい。

⇒障害対応プログラムを弊社職員にて行いますと改善します。